

工場管理者が身に付けるべき “8つ”の生産管理技術

— プロの管理者にして、お返しします! —

東日本大震災、タイの洪水と言う天災に加えて、円高、欧州問題のリスクをかかえた経営環境を鑑みると、決して先行きを楽観視することはできません。

しかも内部に目を向けてみると、上記とは無関係に、相変わらず機械の故障停止やチョコ停の頻発、長すぎる段取り時間、材料欠品の多発、作業者の緩慢な仕事ぶり、不良やクレームの増加、仕事が薄いのに納期トラブルに追われている。

あなたの会社では、このような様相を呈していませんか?

こうなる最大の原因は、管理者が生産管理技術を身に付けていないからなのです。このセミナーでは、『工場で働く管理者が身に付けるべき“8つ”の生産管理技術』についてお教えしお返しいたします。

なお、このセミナーは、過去5回のセミナーでは、いずれも定員を大きく上回るお申し込みをいただき、キャンセル待ちが生まれました。

お席の確保のために今すぐFAXを!

【対象者】 製造、生産管理、生産技術、原価管理、設計、
購買・外注、品質管理部門の責任者

不況の今だからこそ、チャンス!

管理者がしっかりしないと、 工場はバタバタになります!

あなたの会社の管理者は、部下を上手にを使って次から次へ、ぱっぱ、ぱっぱと仕事をこなしていますか?

多くの管理者が、実務をいっぱい抱え込み、ふうふう言っているのが現状です。こうなる最大原因は、生産管理の原理原則を知らないからなのです。

すなわち、生産管理技術で理論武装していないために、部下に対して明確な指示が出せず、結局自分ですべてをこなそうとしてしまうわけです。

力強い管理者になるには、“8つ”の生産管理技術の習得は必須なのです。このセミナーは、それにピッタリの内容です。

—生産管理と出会って35年—
“製造業のための”収益改善コンサルティング会社
株式会社 西田経営技術士事務所 代表取締役・技術士

西田 順生

受講者の声

- 今まで部下に指示、指導していたことが、間違っていたことに大変なショックを受けました。しかし、今回正しい知識が体で学べ大変有意義でした。
(山梨県 資材部部长: 山本 幸太郎)
- 私は現在製造課長を務めており、設備トラブルに日々悩まされてきましたが、今回「設備6大口ス」について教えて頂き、先が明るくなりました。
(仙台市 製造課長: 佐藤 幸秀)
- 今回の研修会は、目から鱗の連続でした。このような生産管理技術があるとは、恥ずかしながら全然知りませんでした。
(茨城県 生産管理課長: 沢田 健)

【講師】収益改善コンサルタント:

西田順生(にしだ じゅんせい)

1977年神奈川大学工学部工業経営学科へ入学し、生産管理に魅了される。1981年同学科卒業。(株)村田製作所グループ及び(株)ナナオにて生産管理実務を経験。幾多の納期・品質トラブルを改善する実績をもつ。1995年若干36歳で国家資格技術士(経営工学部門)に合格。翌年コンサルタントとして独立。

現在、“製造業のための”収益改善コンサルティング会社：株式会社西田経営技術士事務所 代表取締役・技術士(経営工学部門)を務める。

豊富な経験に裏打ちされた平易な説明には高い評価があり、主に首都圏、東海、北陸、東北、近畿、九州地区の製造業に対して、経営指導を精力的に行っている。

〈講師実績〉

みずほ総合研究所(株) ……14回
日本経営合理化協会 ……14回
三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株) ……22回
その他大手、官公庁 ……15回
自社主催 ……26回

〈主著〉

『5人分の仕事を3人で回す「ムダ時間」削減術』
『買いや叩かれない会社の3つの戦略』
『緊急!収益改善会議』以上中経出版より、
『作る前にコストダウンする技術』、
『粗利を2倍にする価格決定論』以上PHP研究
所より、その他多数あり。



セミナーから得られること

収益を上げられる工場管理者になるために、最低限身に付けて欲しい生産管理技術が体得できます。



セミナーの特徴

- 設問方式で進行していきますので、受け身になりません。
- 2つの実習を通して、“体”で学ぶことができます

セミナーカリキュラム

セッション I：生産管理の基礎の基礎

- 課題 1：「管理する」とはどのようなことか？
- 課題 2：ムダの80%は、管理者が作っている！
- 課題 3：そもそも生産管理って何？
- 課題 4：モノ作りは、生産形態で決まる

セッション II：生産計画で経営が決まる

- 課題 5：生産計画が生命線
- 課題 6：生産統制で手を抜くな！

セッション III：Man（作業員）の上手な管理方法

- 課題 7：IEとは何か？
- 課題 8：モノ作りの基礎:作業研究を学ぶ
- 課題 9：標準時間の算定方法を学ぶ
- 課題10：ムダとりの定石:作業員工程分析を活用せよ！

セッション IV：Machine（設備）の上手な管理方法

- 課題11：設備6大ロスをいえるか？
- 課題12：設備総合効率を使って、設備をフルに動かせ！
- ★実習1：設備総合効率を計算してみる

セッション V：Material（材料）の上手な管理方法

- 課題13：在庫の種類
- 課題14：在庫圧縮の効果を書けるか!?
- 課題15：在庫を圧縮する具体的方法論

セッション VI：Method（方法）の上手な管理方法

- 課題16：固有技術と共有技術の違い
- 課題17：新製品立ち上げ管理
- 課題18：形骸化させてはならないDR（設計審査）

セッション VII：原価管理の基本を学ぶ

- 課題19：原価と価格を混同するな！
- 課題20：原価計算の基本の基本を知る
- 課題21：原価統制と原価計画の違いを説明できるか？
- 課題22：原単位を明確に説明できるか？

セッション VIII：品質管理の基本

- 課題23：三つの品質とは？
- 課題24：品質改善の効果
- 課題25：不良原因の分析と対策には時間をかけよ

★実習2：パレート図の作り方を学ぶ



◆実施日時

2012年3月14日(水) 10:00~16:30

◆場所

機械振興会館
〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 (東京タワー前)

◆参加費用

26,000円/1人(税込み)

◆セミナーのお申し込み方法

下記用紙にて、今すぐFAXして下さい。後日、受講票及び請求書を郵送させていただきますので参加料金を指定口座にお振込み下さい。

◆主催・お問い合わせ先

株式会社 西田経営技術士事務所
〒100-6208 東京都千代田区丸の内1-11-1
パシフィックセンチュリープレイス8F
TEL03-6411-1264 FAX03-6411-1265
<http://www.ni-g-j.co.jp> e-mail:daihyou@ni-g-j.co.jp
お問い合わせ担当者 総務:西田美智代

セミナーNo.120314 工場管理者が身に付けるべき8つの生産管理技術 申込書

FAX 03-6411-1265 (24時間受付中!)

ふりがな			
会社名			
所在地	□□□□□□□□		
TEL番号			FAX番号
連絡担当者	部署	氏名(ふりがな)	
参加者	役職名	ふりがな 氏名	役職名 氏名
	役職名	ふりがな 氏名	役職名 氏名

※入手した個人情報につきましては、本セミナーの連絡および弊社活動のご案内のみに使用させていただきます。

※当社代表取締役 西田順生は、わが国の「技術士法」によって、「守秘義務」「信用失墜行為の禁止」が課せられていますので、ご安心ください。